花高野球部通信

発行日
令和６年11月11日
第 42 号（監督）

県大会まであと一歩

１年生大会

今年度は１年生６名＋２年生３名計９名の単独チームとして１年生大会に出場しました。花泉はシードで２回戦からの出場となり、初戦は一関修紅に勝利し上がってきた千厩高校との対戦でした。序盤は互いに０対０で進んでおり、中盤に佐藤碧、千葉の連続安打からチャンスをつくり、菅原成のショートゴロ失策の間に先生。その後も菅原聡のセンター前も絡み、中盤で４点をリード。投げては菅原泰が９回までマウンドをも盛り切り、４対０の完封勝利をあげました。

続く代表決定戦の相手は水沢高校。初回から相手の打線につかまり５回までに７点を失うも、花泉も４回、５回に出塁したランナーを高橋千、菅原泰の長打で返し、４対７で折り返した。その後も水沢高校の猛攻を止められず、終わってみれば４対14の８回コールドで敗戦。

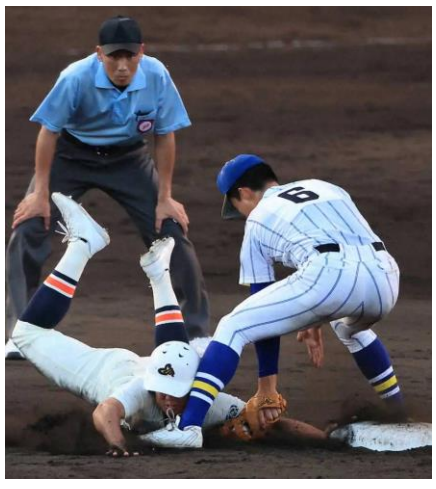
１年生大会を通じて、力の差がはっきりとわかる大会であったと感じました。この冬に心技体をパワーアップし、来季の公式戦で今回負けた相手に勝利を飾れるよう頑張りたいと思います。次年度も応援よろしくお願いします。

トレーニング経過報告

９月より本格的にトレーニングを行い１ヶ月が経ちます。ベンチプレスやスクワットの数値もが上がってきました。また、今年度は第一体育館の綱登りや吊り輪懸垂、ブリッジ回転等、昨年度にはないメニューにも取り組んでいます。選手は負荷重量が上がってきたことや、体つき、体重に変化が出てきたことで成長を実感しているようです。

花泉高校では部活アプリを使用し、日々の振り返りや定期的な目標設定。体重管理や食事管理を行っております。それにより監督と選手の情報共有や選手の食に関しての意識も上がってきていると感じます。

他校よりも早く本格的な体作りに着手しましたので、これが来季によい形となってくることを願っています。



秋季大会お疲れ様会

９月22日に保護者会主催で秋季大会お疲れ様会を開いていただきました。たくさんの肉と米、新鮮な野菜と選手達は大変満足している様子でした。また、千葉幸男様より会場と野菜や総菜を提供していただきました。いつも本校野球部を応援していただき、誠にありがとうございます。来年は更に良い報告が出来るよう頑張ります。保護者会の皆様も部員たちのためにありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

平成14年度卒業生　千葉広樹　さん

甲子園派遣審判員

花泉高校硬式野球部OBの千葉広樹様が第106回全国高等学校野球選手権大会の派遣審判員として、甲子園に立ちました。現役時代はプレーヤー。卒業後は外部指導員として本校野球部のコーチ。そして高校時代に成し遂げることが出来なかった夢を審判の立場で夢を叶えました。現野球部員には甲子園での使用球の他に甲子園の土をお土産でいただきました。校内のトロフィーケース内に保管し展示させていただきます。ありがとうございます。

次は私達の番です。日々の練習、生活を更に良いものにしましょう。